

# 田代 郷国

Satokuni Tashiro



鹿児島大学総合研究博物館 魚類分類学研究室  
(鹿児島大学連合農学研究科 博士課程3年)

研究テーマ インド・太平洋におけるヘビギンポ科クロマスク属魚類の分類学的研究

所属学会 日本魚類学会, 日本生物地理学会, 日本動物分類学会

## 【学術論文】

\*査読あり

- 23 \***Tashiro, S.**, D. Uyeno and H. Motomura. 2018 (Nov.). First Japanese records of the jawfish *Opistognathus solorensis* (Actinopterygii: Perciformes: Opistognathidae) from the Osumi Islands. *Species Diversity*, 23 (2): 233-237. Doi 10.12782/specdiv.23.233.
- 22 \***Tashiro, S.** and H. Motomura. 2018 (Sept.). *Helcogramma melanolancea*, a new triplefin (Perciformes: Tripterygiidae) from Bali, Indonesia. *Ichthyological Research*, doi 10.1007/s10228-018-0660-5 (22 Sept. 2018)
- 21 田代郷国・高山真由美・本村浩之. 2018 (May). 鹿児島県初記録のハタ科魚類イッテンサクラダイ. *Nature of Kagoshima*, 44: 347-351.
- 20 \*畑 晴陵・田代郷国・本村浩之. 2018 (Feb.). 与論島から得られた琉球列島初記録のミナミハダカエソ *Lestrolepis luetkeni*. *日本生物地理学会会報*, 72: 277-281.
- 19 \***Tashiro, S.**, H. Senou and H. Motomura. 2018 (Feb.). *Enneapterygius velatus*, a new deepwater triplefin (Perciformes: Tripterygiidae) from the Ryukyu Islands, southern Japan. *Ichthyological Research*, doi 10.1007/s10228-018-0617-8 (8 Feb. 2018), 65 (3): 346-352 (25 July 2018)
- 18 \***Tashiro, S.** and H. Motomura. 2018 (Feb.). Redescriptions of two western Pacific triplefins (Perciformes: Tripterygiidae), *Enneapterygius fuscoventer* and *E. howensis*. *Ichthyological Research*, doi 10.1007/s10228-017-0612-5 (8 Feb. 2018), 65 (2): 252-264 (18 Mar. 2018)
- 17 \***田代郷国**・高山真由美・本村浩之. 2017 (Nov.). トカラ列島諏訪瀬島から得られたフジナハナダイ *Plectranthias wheeleri* の国内2例目の記録. *魚類学雑誌*, 64 (2): 195-199.
- 16 \*藤原恭司・**田代郷国**・高山真由美・瀬能 宏・本村浩之. 2017 (Nov.). ハタ科イズバナダイ属魚類 *Plectranthias sheni* の日本からの記録と適用すべき標準和名の検討. *魚類学雑誌*, 64 (2): 121-129.
- 15 Wibowo, K., **S. Tashiro** and H. Motomura. 2017 (May). Seahorses of the genus *Hippocampus* (Syngnathidae) from Kagoshima Prefecture, southern Japan, with a new record of *H.*

- mohnikei* Bleeker, 1853. Nature of Kagoshima, 43: 71–76.
- 14 田代郷国・本村浩之. 2017 (May). ヘビギンポ科ヒメギンポの鹿児島県における 分布状況と性的二型に関する形態学的知見. Nature of Kagoshima, 43: 211–218.
  - 13 \*Tashiro, S. and H. Motomura. 2017 (May). First Japanese record of the Barred Perchlet, *Plectranthias fourmanoiri* (Perciformes: Serranidae), from the Ryukyu Islands. Species Diversity, 22: 81–85.
  - 12 田代郷国・木村祐貴・本村浩之. 2016 (May). イソギンポ科ジュズダマギンポ *Blenniella interrupta* の種子島からの記録. Nature of Kagoshima, 42: 305–309.
  - 11 Motomura, H., A. Habano, Y. Arita, M. Matsuoka, K. Furuta, K. Koeda, T. Yoshida, Y. Hibino, B. Jeong, S. Tashiro, H. Hata, Y. Fukui, K. Eguchi, T. Inaba, T. Uejo, A. Yoshiura, Y. Ando, Y. Haraguchi, H. Senou and K. Kuriwa. 2016 (Mar.; dated as 2015). The ichthyofauna of the Uji Islands, East China Sea: 148 new records of fishes with notes on biogeographical implications. Memoirs of Faculty of Fisheries Kagoshima University, 64: 10–34.
  - 10 \*Motomura H., R. Ota, M. Meguro, and S. Tashiro. 2015. *Enneapterygius phoenicosomus*, a new species of triplefin (Teleostei: Perciformes: Tripterygiidae) from the western Pacific Ocean. Species Diversity, 20 (1): 1–12. DOI: 10.12782/sd.20.1.001
  - 9 田代郷国・本村浩之. 2015 (May). ヘビギンポ科クロマスク属 *Helcogramma ishigakiensis* (Aoyagi, 1954)に適用すべき標準和名. Nature of Kagoshima, 41: 307–309.
  - 8 田代郷国・本村浩之. 2015 (May). 鹿児島県初記録のヒメジ科魚類ミナベヒメジ *Parupeneus biaculeatus* およびホウライヒメジ *Parupeneus ciliatus* との形態学的比較. Nature of Kagoshima, 41: 133–137.
  - 7 田代郷国・本村浩之. 2015 (May). 屋久島から得られたヨウジウオ科魚類ヒメトゲウミヤッコ *Halicampus spinirostris* の記録. Nature of Kagoshima, 41: 37–39.
  - 6 \*Tashiro, S. and H. Motomura. 2014 (Nov.). The validity of *Helcogramma ishigakiensis* (Aoyagi, 1954) and a synopsis of species of *Helcogramma* from the Ryukyu Islands, southern Japan (Perciformes: Tripterygiidae). Species Diversity, 19 (2): 97–110.
  - 5 田代郷国・高山真由美・本村浩之. 2013 (May). サクヤヒメジ *Upeneus itoui* (ヒメジ科)の種子島からの初記録を含む東アジアにおける分布状況と種子島から得られたヒメジ属の未同定個体. Nature of Kagoshima, 40: 61–66.
  - 4 Matsunuma, M., S. Tashiro, U. B. Alama and H. Motomura. 2014 (Apr.: dated as 2013). First record of a unicornfish, *Naso tergus* (Perciformes: Acanthuridae), from the Philippines. Memoirs of Faculty of Fisheries Kagoshima University, 62: 7–10.
  - 3 \*Tashiro, S. and H. Motomura. 2013 (Aug.). First records of the Eightfinger Threadfin, *Filimanus seali* (Perciformes: Polynemidae), from Indonesia. Biogeography, 15: 45–48.
  - 2 \*Tashiro, S. and H. Motomura. 2013 (May). First records of the Blacktail Triplefin (Perciformes: Tripterygiidae), *Helcogramma aquila*, from Japan, with notes on its fresh coloration. Species Diversity, 18 (1): 9–14.
  - 1 田代郷国・本村浩之. 2013 (May). 鹿児島県本土から得られたウツボ科シマアラシウツ

ボ *Echidna polyzona* の記録. *Nature of Kagoshima*, 39: 19–21.

【書籍】

- 9 田代郷国. 2018 (Apr.). トビウオ科・アゴアマダイ科・ベラギンポ科・トビギンポ科・ヘビギンポ科. pp. 64; 110; 294; 294; 295–307. 本村浩之・萩原清司・瀬能 宏・中江雅典 (編). 鹿児島大学総合研究博物館, 鹿児島市, 横須賀市自然・人文博物館, 横須賀市, 神奈川県立生命の星・地球博物館, 小田原市, 国立科学博物館, つくば市
- 8 田代郷国. 2017 (Oct.). トビウオ科・コチ科・セミホウボウ科・タウエガジ科・トラギス科・ホカケトラギス科・ワニギス科・ミシマオコゼ科・ヘビギンポ科・イソギンポ科・ハゼ科. pp. 78–81; 106–108; 109; 219; 219–222; 222; 223; 223–224; 224–225; 225–22; 234–252. 岩坪洗樹・本村浩之 (編). 鹿児島大学総合研究博物館, 鹿児島市・
- 7 **Tashiro, S.** 2017 (Jan.). Family Exocoetidae, pp. 64–66; Family Belonidae, p. 66; Family Symphysanodontidae, p. 93; Family Opisthognathidae, p. 93. In Motomura, H., U. B. Alama, N. Muto, R. Babaran, and S. Ishikawa (eds.) 2017 (Jan.). Commercial and bycatch market fishes of Panay Island, Republic of the Philippines. The Kagoshima University Museum, Kagoshima, University of the Philippines Visayas, Iloilo, and Research Institute for Humanity and Nature, Kyoto. 246 pp., 911 figs.
- 6 田代郷国・日比野友亮・本村浩之. 2014 (Mar.). スズランヒメウツボ (新称). pp. 30–31. 本村浩之・松浦啓一 (編). 奄美群島最南端の島— 与論島の魚類. 鹿児島大学総合研究博物館, 鹿児島市・国立科学博物館, つくば市.
- 5 田代郷国・千葉 悟. 2014 (Mar.). ツノダシ. p. 557. 本村浩之・松浦啓一 (編). 奄美群島最南端の島— 与論島の魚類. 鹿児島大学総合研究博物館, 鹿児島市・国立科学博物館, つくば市.
- 4 田代郷国. 2014 (Mar.). ハワイウツボ・ユリウツボ・コチ科・ゴンベ科・クサギンポ・ヘビギンポ科クロマスク属. pp. 21; 35; 138–140; 318–319; 450–451; 438–461. 本村浩之・松浦啓一 (編). 奄美群島最南端の島— 与論島の魚類. 鹿児島大学総合研究博物館, 鹿児島市・国立科学博物館, つくば市.
- 3 目黒昌利・田代郷国. 2014 (Mar.). ヘビギンポ科ニセヘビギンポ属. pp. 461–462. 本村浩之・松浦啓一 (編). 奄美群島最南端の島— 与論島の魚類. 鹿児島大学総合研究博物館, 鹿児島市・国立科学博物館, つくば市.
- 2 田代郷国・千葉 悟. 2013 (Mar.). タカノハダイ科. p. 213. 本村浩之・出羽慎一・古田和彦・松浦啓一 (鹿児島県三島村— 硫黄島と竹島の魚類. 鹿児島大学総合研究博物館, 鹿児島市・国立科学博物館, つくば市.
- 1 田代郷国. 2013 (Mar.). イタチウオ・オキザヨリ・クロシマゴチ・ヘビギンポ科クロマスク属・アイゴ科・ツノダシ. pp. 17; 21; 69; 294–299; 343–344; 344–345. 本村浩之・出羽慎一・古田和彦・松浦啓一 (鹿児島県三島村— 硫黄島と竹島の魚類. 鹿児島大学総合研究博物館, 鹿児島市・国立科学博物館, つくば市.

## 【学会発表】

### ポスター発表

- 2 **Tashiro, S.**, M. Meguro and H. Motomura. 2013 (24–28 June). Review of the triplefin genus *Enneapterygius* in the Ryukyu Islands with three undescribed species (Tripterygiidae). The 9th Indo Pacific Fish Conference, Okinawa Convention Center, Ginowan.
- 1 田代郷国・本村浩之. 2012 (22–23 Sept.). 琉球列島から得られた日本初記録のヘビギンポ科クロマスク属 *Helcogramma aquila*. 第45回日本魚類学会年会, 水産大学校, 下関市.

### 口頭発表

- 5 田代郷国・本村浩之, 2018 (6 Oct.). ヘビギンポ科ベニモンヘビギンポ *Helcogramma ishigakiensis* 類似種群の分類学的再検討. 第51回日本魚類学会年会. 東京都.
- 4 **Tashiro, S.** and H. Motomura. 2017 (6 Oct.). Review of the triplefin genus *Helcogramma* in Japanese waters with two undescribed species (Tripterygiidae). The 10th Indo Pacific Fish Conference, Tahiti.
- 3 田代郷国・本村浩之, 2017 (16 Nov.). 西太平洋におけるヘビギンポ科クロマスク *Helcogramma fuscipectoris* 類似種群の分類学的再検討. 第50回日本魚類学会年会. 函館市.
- 2 田代郷国・本村浩之, 2014 (16 Nov.). ヘビギンポ科ヘビギンポ属 *Enneapterygius philippinus* 類似種群の分類学的再検討. 第47回日本魚類学会, 神奈川県立生命の星・地球博物館, 小田原市.
- 1 田代郷国・本村浩之. 2013 (4 Oct.). ヘビギンポ科 *Helcogramma ishigakiensis* (Aoyagi, 1954)の有効性および標準和名の検討. 第46回日本魚類学会年会, 宮崎観光ホテル, 宮崎市.

## 地域活動

---

2018年6月19日	特別展「笠沙の魚たち」笠沙恵比寿（鹿児島県南さつま市） 制作：鹿児島大学総合研究博物館・鹿児島水圏生物博物館・笠沙恵比寿協力：笠沙町漁業協同組合 (2018年7月～) 準備補助
2015年10月	かごしま水族館 企画展「鹿児島県の魚を調査する～海にはどんな魚がすんでいるの?～」(2015年10/10～11/30) 準備補助
2015年3月	鹿児島県立博物館 企画展「時をきざむ三島の自然」(2015年3/21～6/14) 企画・準備補助

---

2014年5月3日	メダカの学校「甲突川の生き物観察会」生物の採集・解説
2013年8月3日	「東日本大震災復興支援サマースクール2013in種子島」マングローブの生き物観察会の手伝い；資料の作成
2013年6月2日	「種子島観光協会事務所移転記念 めざせグランプリ がんばれ種子島グルメ」種子島飲食店振興会主催イベント展示用ポスター作製
2013年5月25日	かごしま市民環境会議 環境講座「稲荷川の生き物観察会」．魚類の採集・解説
2013年5月3日	メダカの学校「甲突川の生き物観察会」生物の採集・解説
2012年7月30日	「鹿児島市松元ダム湖の外来魚駆除・学習会」実行・生物の解説
2012年7月27, 28日	「東日本大震災復興支援サマースクール2012 in 種子島」マングローブの生き物観察会の手伝い；資料の作成
2012年5月19日	かごしま市民環境会議 環境講座「稲荷川の生き物観察会」．魚類の採集・解説

## 新聞記事

魚類研究の成果“大漁”．ホタテヘビギンポ．南日本新聞．2018年6月21日

かお 「トビイシハナダイ」を国内初確認した鹿大院生．南日本新聞．2017年7月8日

Report 魚の名前に注目．朝日小学生新聞．2017年6月22日

国内未確認のハタ 与論島の海で発見 トビイシハナダイと命名．朝日新聞．2017年5月26日

「トビイシハナダイ」確認 与論で国内初．南日本新聞．2017年5月24日

種子島の魚類多様性を探る．種子島ふるさと応援隊新聞．2013年7月1日

日本初採集「モミジヘビギンポ」鹿大院生が和名．南日本新聞．2013年6月21日

## 調査記録

2018年10月20-27日 鹿児島県沖永良部島にて魚類相調査．

2018年6月9-10日	第54回大会 日本動物分類学会 実行委員
2018年4月25-28日	鹿児島県諏訪瀬島にて魚類相調査
2018年1月14-25日	ビショップ博物館・ハワイにて標本調査
2017年10月30-11月7日	東沙諸島（台湾）にて魚類相調査
2017年10月27日	国立海洋生物博物館・屏東にて標本調査
2017年10月2-6日	10thIPFC・タヒチに参加（口頭発表）
2017年9月16-18日	第49回日本魚類学会年会・函館に参加（口頭発表）
2017年8月5-26日（5日入国・25日出国）	南アフリカにて標本調査：南アフリカ博物館・ケープタウン（7日），南アフリカ海洋生物研究所・グラハムズタウン（9-24日）
2017年7月4-23日（4日入国・22日出国）	アメリカにて標本調査：カリフォルニア科学アカデミー・サンフランシスコ（5-7日），スミソニアン自然史博物館・ワシントンD.C.（10-22日）
2017年6月26-7月1日	鹿児島県与論島にて魚類相調査
2017年2月4-3月3日（2月4日入国・3月3日出国）	オーストラリアの各博物館にて標本調査：西オーストラリア博物館・パース（6-10日），シドニー博物館・シドニー（11-19日），ノーザンテリトリー博物館・ダーウィン（20-24），クイーンズランド博物館・ブリスベン（2月27-3月3日）
2015年6月20-29	鹿児島県奄美大島にて魚類相調査（国立科学博物館奄美ホットスポット調査）
2015年5月29-6月11日	東京都小笠原諸島父島にて魚類相調査
2015年5月3-7	鹿児島県喜界島にて魚類相調査
2015年4月26-5月2日	鹿児島県奄美大島にて魚類相調査
2015年4月21-23日	鹿児島県宇治群島にて魚類相調査
2015年3月12-21日	鹿児島県与論島にて魚類相調査

2015年1月30-2月8日	横須賀市自然・人文博物館にて奄美標本調査（国立科学博物館奄美ホットスポット調査）
2014年12月24-27日	鹿児島県屋久島において魚類相調査
2014年12月9-17日	ベトナム・ハロン湾にて魚類相調査
2014年11月26-12月6日	「第3回底生魚ワークショップ・国立科学博物館」に参加
2014年11月15-16日	第47回日本魚類学会年会・小田原に参加（口頭発表）
2014年9月28-10月4日	鹿児島県徳之島にて魚類相調査
2014年9月16-22日	鹿児島県種子島にて魚類相調査
2014年8月29-9月3日	鹿児島県トカラ列島中之島にて魚類相調査
2014年7月24-8月5日 (7月25日入国・8月3日出国)	フィリピン・イロイロにて魚類相調査
2014年7月12-21日	沖縄県石垣島にて魚類相調査
2014年7月2-10日	沖縄県南大東島にて魚類相調査
2014年6月22-30日	鹿児島県奄美大島にて魚類相調査（国立科学博物館奄美ホットスポット調査）
2014年6月8-14日	鹿児島県種子島にて魚類相調査
2014年2月21-3月1日 (22日入国・28日出国)	マレーシア・メランボンにて魚類相調査
2014年2月10-20日 (10日入国・19日出国)	スミソニアン自然史博物館・ワシントンDC（11-14日）、フィラデルフィア自然科学アカデミー・フィラデルフィア（17-18日）にて標本調査
2014年1月20-26日	鹿児島県与論島にて魚類相調査
2013年12月8-16日	鹿児島県奄美大島にて魚類相調査（国立科学博物館奄美ホットスポット調査）
2013年11月8-18日	フィリピン・マニラ，イロイロにて魚類相調査

---

2013年10月21–11月2日 「第2回底生魚ワークショップ・国立科学博物館」に参加

---

2013年10月3–6日 第46回日本魚類学会年会・宮崎に参加（口頭発表）

---

2013年9月16–23日 鹿児島県種子島で魚類相調査

---

2013年8月17–29日 フィリピン・イロイロにて魚類相調査

---

2013年8月1–5日 鹿児島県種子島にて魚類相調査

---

2013年6月23–27日 9thIPFC・沖縄に参加（ポスター発表）

---

2013年6月7–9日 神奈川県立生命の星・地球博物館にて標本調査

---

2013年6月4–6日 横須賀自然史博物館にて標本調査

---

2013年4月9, 10日 鹿児島県屋久島にて魚類相・標本採集調査

---

2012年10月20–11月1日 鹿児島県与論町にて魚類相調査

---

2012年9月21–23日 第45回魚類学会年会・下関に参加（ポスター発表）

---

2012年8月11–21日 鹿児島県与論町にて魚類相調査

---

2012年7月22–29日 鹿児島県種子島にて魚類相調査

---

2012年4月14–24日 鹿児島県与論町にて魚類相調査

---

2018年12月7日現在